

令和7年度 鹿児島県観光連盟 事業推進体系

R7.4

鹿児島県観光連盟及び当連盟に事務局を置く協議会の主要事業概要

公益目的事業

1 観光客の誘致促進

2 観光客の受入体制の整備

国内からの観光客
誘致促進

1 総合観光ガイドブック
作成 (7,864千円)
本県の総合観光ガイドブックを作成し、主要書店での有償頒布や全国の旅行会社・マスコミ等へ提供する。
約10,000部

7 ベトナム誘客プロモーション (4,589千円)
ベトナムとの定期便就航、チャーター便運航に合わせ、現地プロモーションなどを実施する。

12 かごしま観光アカデミー開催 (2,405千円)

観光業界等で活躍する国内外の専門家を講師に招き、各種セミナー等を開催する。

2 観光カレンダー作成 (1,688千円)
本県の代表的な観光地を紹介した観光カレンダーを作成し、国内外のセールス等で活用する。
約1,300部

8 国際クルーズ船誘致促進 (14,040千円)
本県への国際クルーズ船等の誘致、寄港地ツアーの上質化に向けたプロモーション、受入体制の整備等を戦略的・一体的に展開する。

13 観光ボランティアガイド育成支援 (558千円)

おもてなしの心と質の高いガイド活動を実施するため研修会を開催する。

3 海外観光パンフレット
作成 (6,831千円)
本県の観光資源、交通アクセス等を紹介するリーフレットを作成する。

9 姉妹盟約観光交流 (896千円)
観光展の出展等相互の誘客活動や友好親善・交流促進を図るための取組を実施する。

14 観光推進業務 (5,973千円)

本県観光に対する問合せ・要請に対応するとともに国内外からの誘客を促進する事業を推進する。

4 観光ホームページ情報
発信 (5,168千円)
市町村等と連携し、最新の本県観光情報をリアルタイムに発信、提供する。

10 鹿児島・佐賀交流(修学旅行) (2,500千円)

15 外国人受入体制整備 (13,615千円)

県内観光事業者等を対象としてセミナー開催や外国語の情報発信の充実、ムスリム対応の事業などを実施する。

5 インバウンド誘客回復
強化 (102,592千円)
直行便市場・戦略的市場に対し、メディア及び旅行会社プロモーションを展開する。

11 観光サイトを活用した情報
発信 (2,067千円)

16 観光事業功労者等表彰 (1,343千円)

本県観光振興に功績のあった観光事業功労者、優良観光団体等の表彰並びに日本観光振興協会への表彰推薦を行う。

6 海外交流会議観光関連 (2,396千円)
鹿児島・シンガポール会議等の開催に合わせて、現地での観光PRや商談会を実施する。

県観光サイトへのアクセスの解析等を実施する。

17 地域観光行催事等の
育成・支援 (2,796千円)

本県観光振興、地域の活性化に資する行催事等に後援、協賛を行う。

観光かごしま大キャンペーン
推進協議会

一般事業

I「南の宝箱鹿児島」の効果的な情報発信の展開

- 1 鹿児島の「宝」プロモーション事業【旅マエの取組】
- 2 ニーズに対応した観光情報発信事業【旅ナカの取組】
- 3 地域の特性と魅力を活かした連携事業【素材の磨き上げ】

II 効果的な誘客促進への取組

- 1 旅行エージェント・キャリア等と連携した誘客促進事業
- 2 観光関係団体等と連携した誘客促進事業
- 3 風評被害等緊急対策

重点戦略事業

I 大阪・関西万博における九州7県合同出展

II 誘客促進活動

- ・九州観光機構と連携した誘客促進活動
- ・県内外イベントにおけるPR活動
- ・県外事務所を活用した誘客促進活動

奄美群島の世界自然遺産を生かした観光キャンペーン

- ・共同プロモーション(魅力発信)

相互扶助事業

法人会計

新年互礼会開催
令和8年1月7日 (2,697千円)

会員ガイドブック作成
(903千円)

管理業務・法人全般に係る業務

(総会、理事会、市町村観光

協会長等会議等の開催

観光戦略策定)

(25,204千円)

鹿児島県教育旅行受入対策協議会

1 誘致セールス

- (1) 九州観光機構連携誘致
- (2) 南九州三県共同
- (3) 本県単独

3 受入対策

- (1) 受入体制整備推進
- (2) メッセージ発信
- (3) その他受入れ対策

4 調査

- (1) 鹿児島県修学旅行等入込状況調査
- (2) 鹿児島県修学旅行分析調査